

ミャンマー祭り presents

いまさら聞けない ミャンマー vol. 2

～ミャンマー市民の今～

昨年からミャンマーの人々の生活は大きく変わりました。

そのような状況においても、人々は自分たちの力で社会を支え、自分たちの今を伝えようと挑戦し続けています。今回は、子どもたちの教育を支える寄付事情と、メディアを通して見えたミャンマー市民の今について、お話を伺います。

日時

2022年9月3日 土

14:00～16:00 (受付 13:30～)

会場

真言宗大本山 弘法寺

(東京都港区三田2-12-5)

定員

80 名様

お申込み期限：8月26日(金)

参加費

2,000円

当日会場にてお支払いください

大学生まで
無料

第1部

寄付・ボランティアで社会を変える
～ミャンマーの今を支える市民たちの活動～

講師 | 鈴木 亜香里氏

認定NPO法人地球市民の会 ミャンマー駐在員

第2部

市民の声は誰が伝えるのか
～メディアの意義と可能性を考える～

講師 | 堀 潤氏

NPO法人8bitnews 代表理事 / 株式会社GARDEN
CEO / 株式会社わたしをことばにする研究所
代表取締役 ジャーナリスト

お申込み

ミャンマー祭りホームページ <https://myanmarfestival.org>
またはQRコードからお申込みください。



*新型コロナウイルス感染症の状況、ミャンマーのネット状況等により内容が変更・中止になる場合があります。予めご了承ください。

◆講師プロフィール



鈴木 亜香里 氏

認定NPO法人地球市民の会 ミャンマー駐在員 在住12年目

クーデター後も現地に残り、農業支援、教育支援、地域開発、環境保護などの総合農村開発プロジェクトを継続。オンラインでのファンドレイジングも担当している。寄付月間2021では、企画賞を受賞。国際協力や寄付に関連するブログ「ミャンマー駐在員のハリキリノート」(<https://www.ngomyanmar.com/>)



堀 潤 氏

NPO法人 8bitnews代表理事/ 株式会社GARDEN CEO/
株式会社わたしをことばにする研究所代表取締役 ジャーナリスト

1977年兵庫県生まれ。立教大学文学部ドイツ文学科卒業後、2001年NHK入局。「ニュースウォッチ9」リポーター「Bizスポ」キャスター等、報道番組を担当。2012年、市民ニュースサイト「8bitNews」を立ち上げ、2013年4月1日付でNHKを退局。現在は、TOKYO MX「モーニングFLAG」のMCをはじめ、AbemaTV「Abema Prime」、読売テレビ「かんさい情報ネットten.」や「ウェークアップ」などに出演し、国内外の取材や執筆など多岐に渡り活動中。

◆会場アクセス

*会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。



【電車でお越しの場合】

都営三田線「三田駅」徒歩6分
都営浅草線「三田駅」徒歩6分
都営大江戸線「赤羽橋駅」徒歩7分
JR山手線・京浜東北線「田町駅」徒歩8分

【バスでお越しの場合】

東急バス東98系「慶應義塾東門」徒歩1分
ちいばす田町ルート「芝3丁目西」徒歩2分
ちいばす高輪ルート「慶應義塾東門」徒歩2分

主催・お問合せ

一般社団法人ミャンマー祭り

〒135-0016 東京都江東区東陽3-26-24 江東建設会館3階
Tel 03-6811-1212 Mail info@myanmarfestival.org

